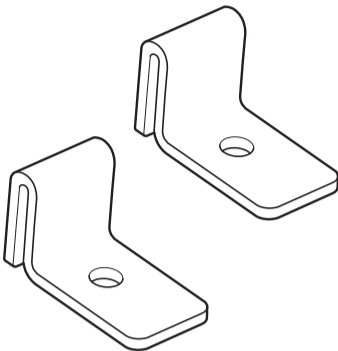
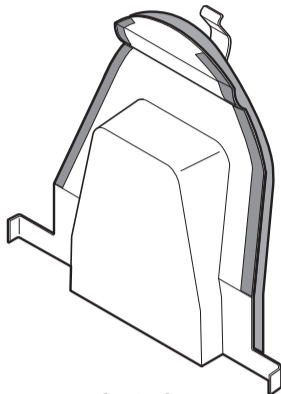

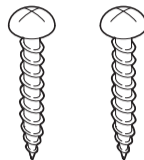


大便器背面カバー(防火区画対応)取付手順

同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

プレート	カバー	アルミガラスクロステープ	ねじ
			
(2個)	(1個)	アルミガラスクロステープ (1枚)	(プレート固定用) (φ5×30:2本)

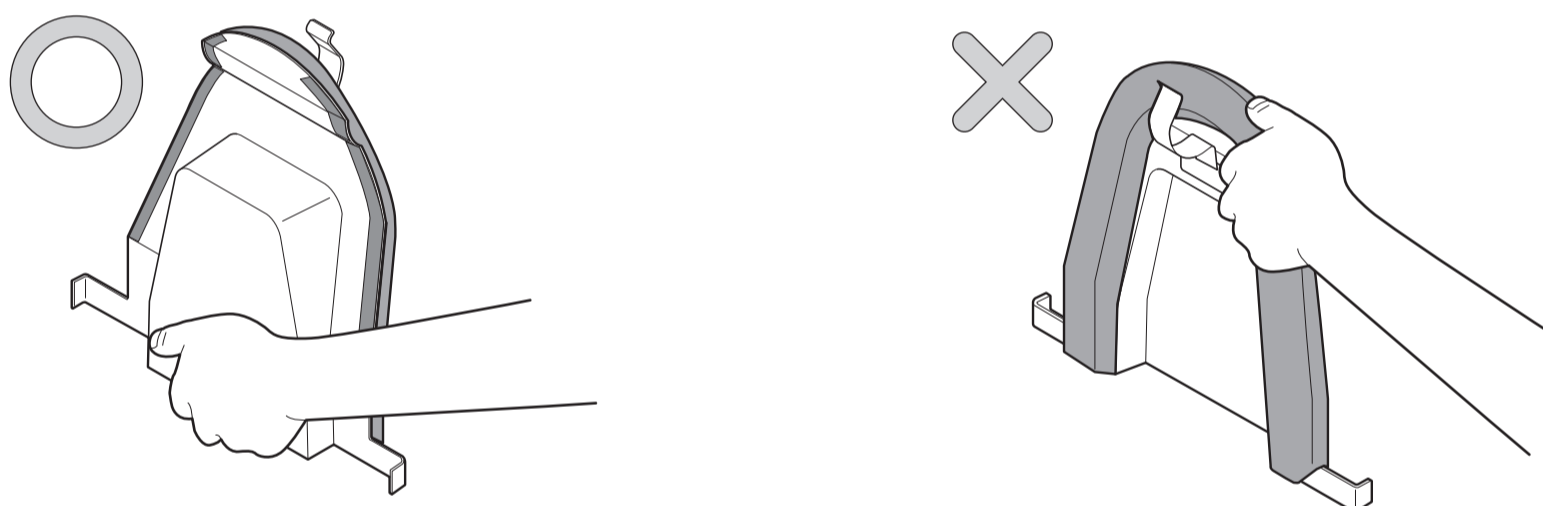
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取付上のご注意

※ロックウールを持たないでください。

ロックウールが変形すると、便器との間にすき間が生じて、防火区画対応不備となります。

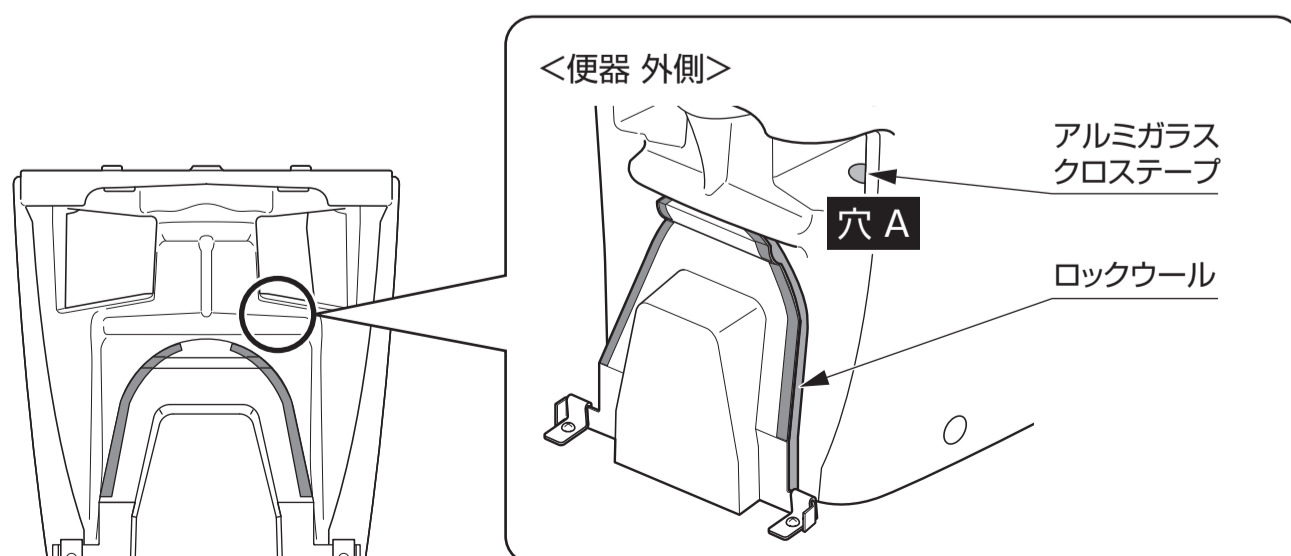


取付方法

① 便器同梱の施工説明書に従って「固定片・排水ソケット（排水アジャスター）の取り付け」作業まで行う

② アルミガラスクロステープの取り付け

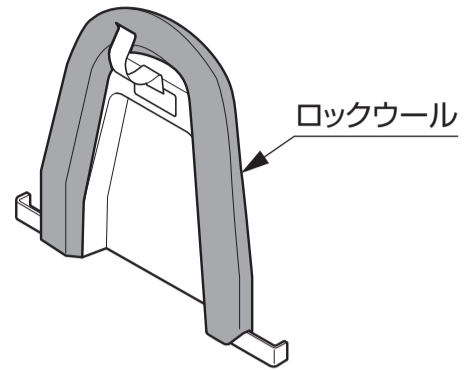
穴A（1カ所）を外側からアルミガラスクロステープで確実にふさぐ。



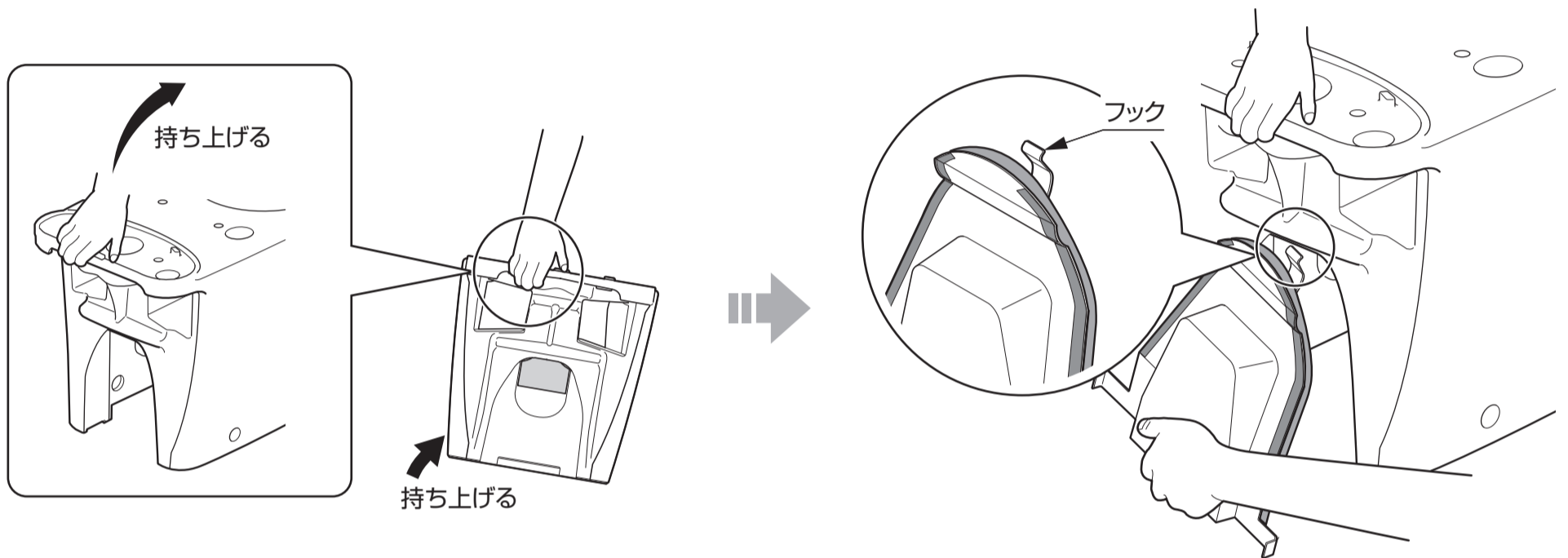
取付方法

③ カバーの取り付け

取り付ける前に、ロックウールが破れていないことを確認してください。
破れがある場合は、市販のアルミガラスクロステープで補修してください。



① 便器を少し持ち上げながらフックを便器内側に引っ掛け、カバーを便器に押し付ける。



⚠ 注意



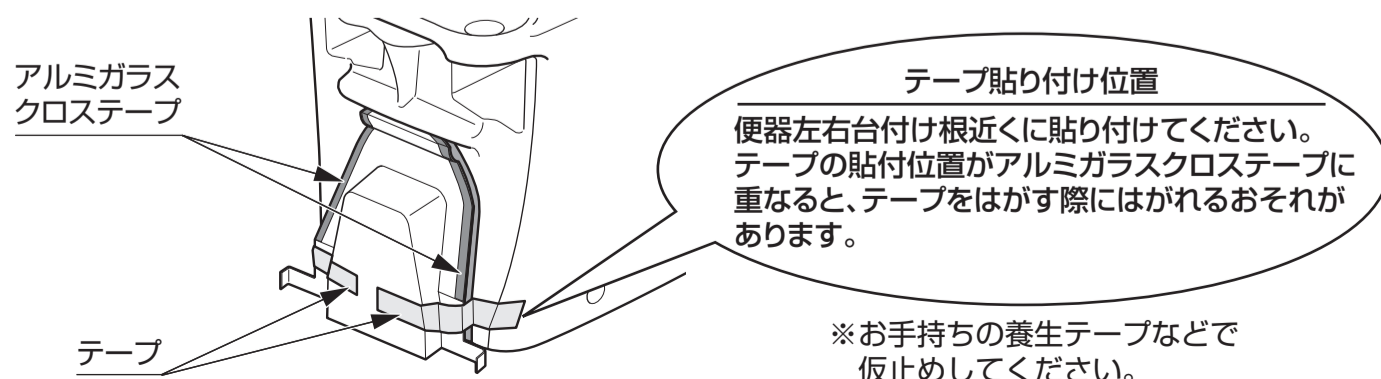
必ず実行

ロックウールがつぶれて、便器とのすき間がなくなるまで押し付ける

すき間があると防火区画対応の不備となります。



② カバーを便器に押し付けた状態でテープを仮止めする。

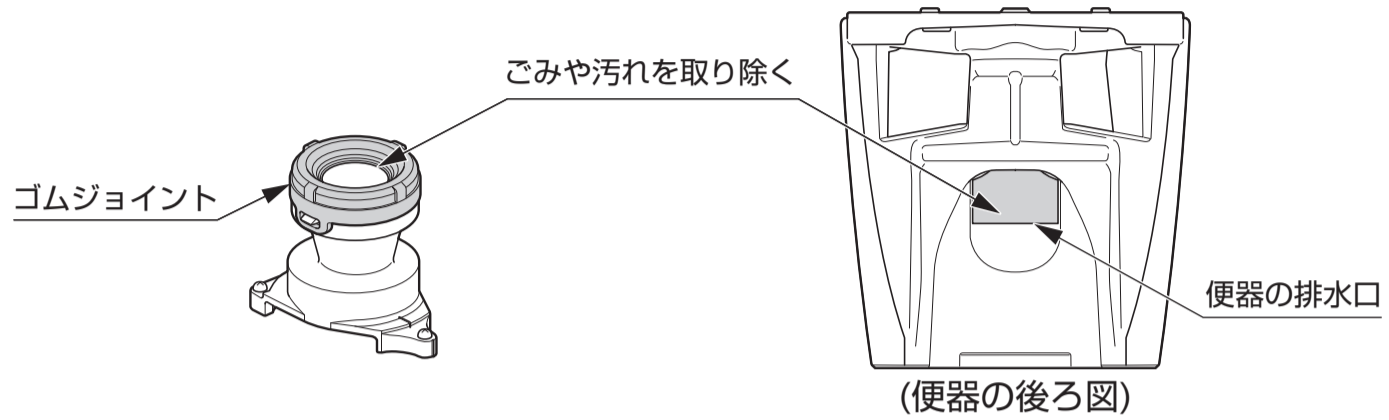


取付方法

4 便器の取り付け

① 便器同梱の施工説明書に従って「接着ブロックを固定片に差し込む」作業を行う。

② 便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除く。



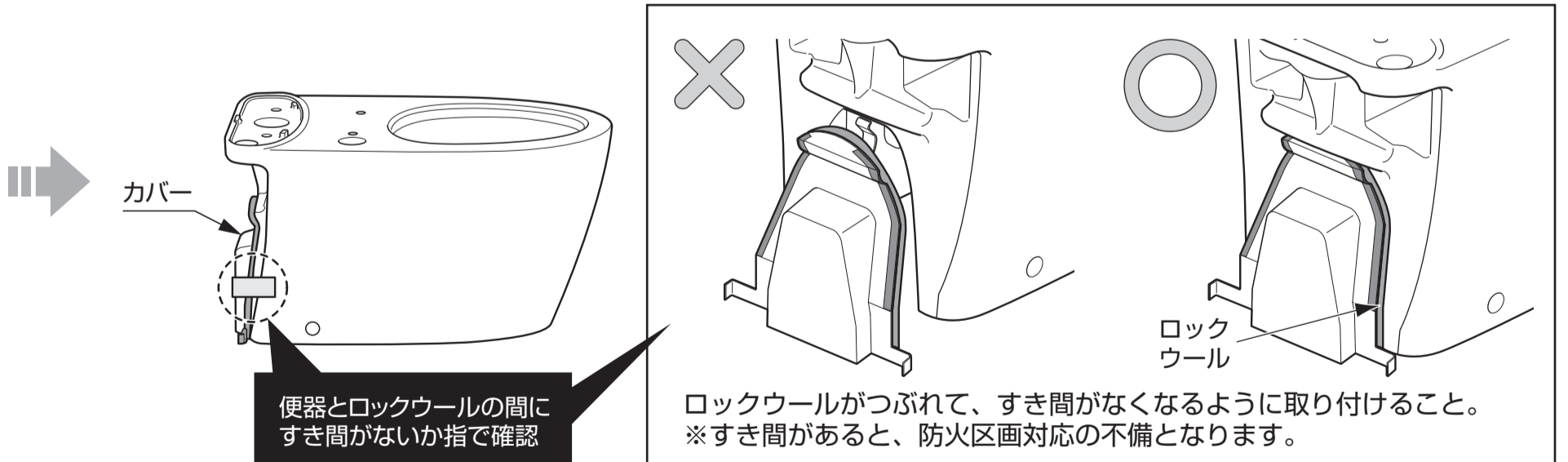
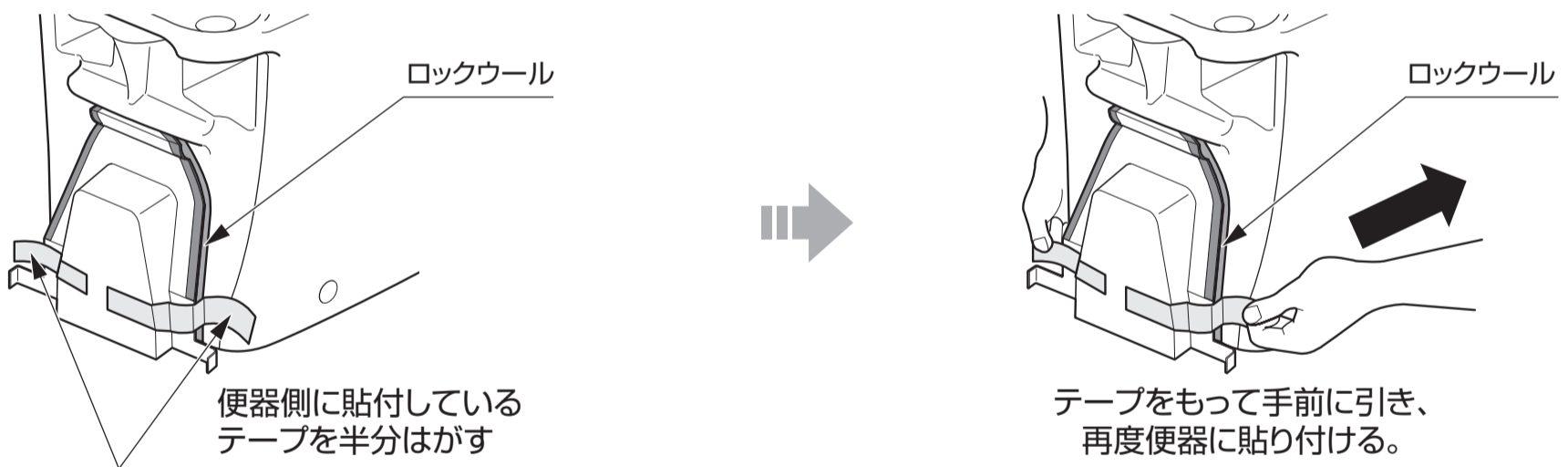
③ カバーを仮固定したまま、便器排水口を排水ソケットに差し込む。

※便器の持ち方は、便器同梱の施工説明書をご参照ください。

④ センターラベルを床にけがいた便器取り付け中心線に合わせて便器の位置を微調整する。

⑤ 便器同梱の施工説明書に従って「クラフト紙を引き抜く」作業を行う。

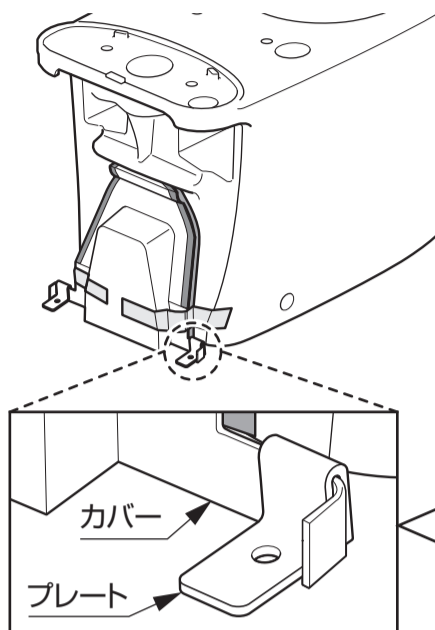
⑥ すき間がなくなるように再度カバーを取り付ける。



取付方法

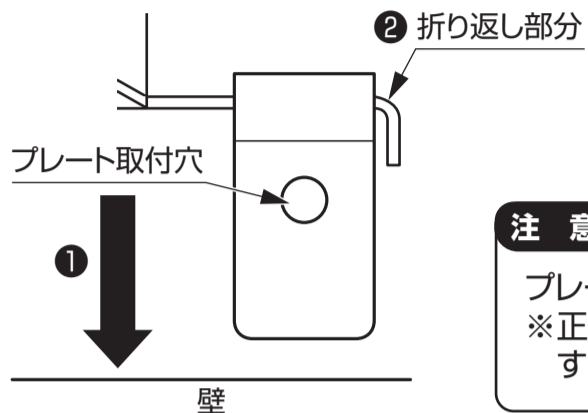
4 便器の取り付け(つづき)

7 プレートを仮置きする。



プレートの仮置き方法

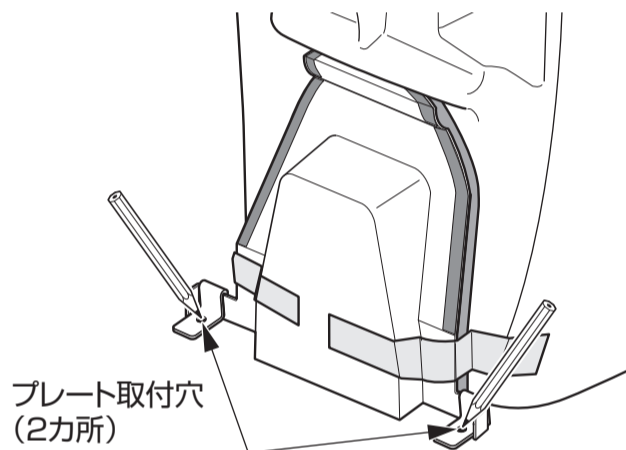
- 1 プレート取付穴が壁側にくるように置く。
- 2 プレートをカバーの折り返し部分に押し当てる。



注意

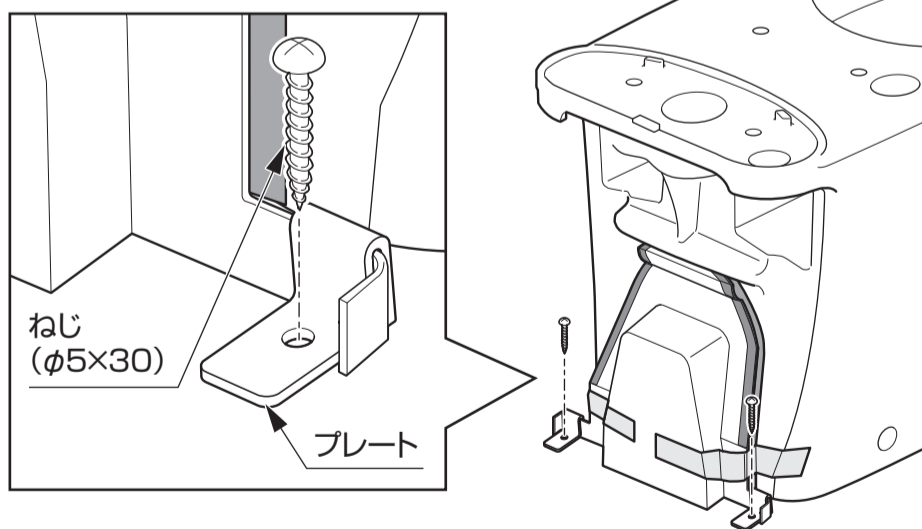
プレートは必ず正しい向き・位置で仮置きしてください。
※正しい向きで取り付けない場合、便器とカバーの間にすき間が生じ、防火区画対応の不備となります。

8 カバーを便器に押し付けたまま、プレートの下穴をけがく。



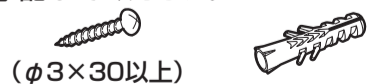
9 けがいた位置にあわせて、プレートをねじで固定する。

※プレートをねじで固定する前に、固定プレートを取り外してφ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。

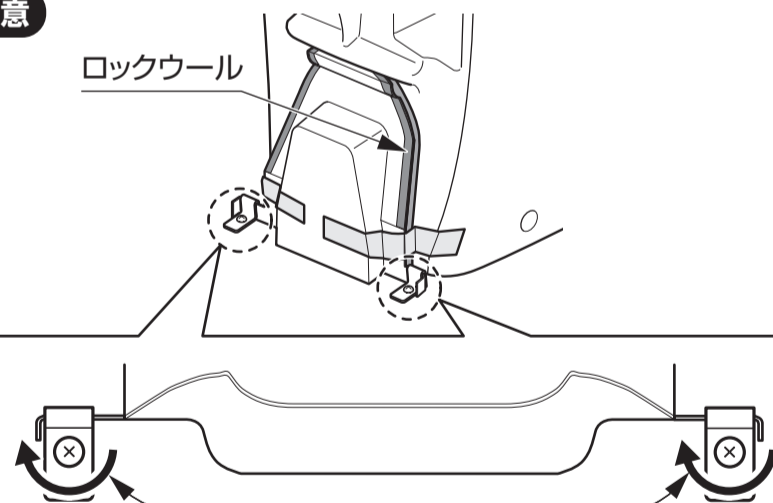


注意

床がタイルまたはコンクリート下地の場合は、φ3のナベタッピンねじと樹脂プラグ (各2本) を別途手配してください。



注意

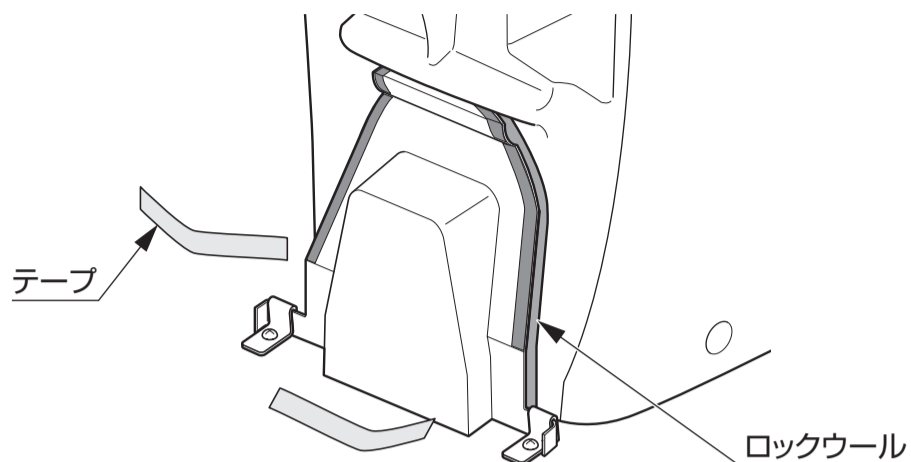


※仮締め後、左右交互に締め付けてください。
左右交互に締め付けしないと、カバーが傾いて便器とロックウールとの間にすき間が生じて防火区画対応の不備となります。

取付方法

4 便器の取り付け(つづき)

10 カバーを固定しているテープをはがす。



カバー取り付け後の確認

- ・ロックウールがつぶれてすき間がないことを確認する。
 - ・ロックウールに破れがないか確認し、破れがある場合は市販のアルミガラスクロステープで補修してください。
- ※すき間や破れがあると、防火区画対応の不備となります。

5 便器の固定

便器同梱の施工説明書に従って「便器の固定」作業を行う。

6 便器同梱の施工説明書に従って「タンクの取り付け」以降の作業を行う

